

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 球磨地域農業協同組合

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)


















分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																						
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・経営理念を明文化している。役職員は会議や研修会などでは唱和を行い、組織としてのあるべき姿の意味を確認し、共有している。 ・着実な実践に向け、中長期的な計画を策定し取り組んでいる。										8	9										17		
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・月に1度、各事業所でコンプライアンスが徹底されているかチェックする体制を構築している。また、研修も実施し、法令順守の重要性を発信している。コンプライアンスマニュアルを全役職員に配布(1冊)している。																						16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・コンプライアンスマニュアルに明記し、全役職員が重要性を周知している。													10										16
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・「くらしの活動」と題してプロジェクトチームを編成し、環境、文化、福祉の更なる向上への取り組みを実施している。																						16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・知的財産の無断使用や不正流用防止に努めている。										8.2 8.3	9												
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報管理台帳を整備し、適正管理に努めている。また、チェック体制を構築して定期的な点検を実施している。 ・研修会を通じて、個人情報保護の重要性を共有している。 ・原則USBメモリの使用を禁止している。																						16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・顧客からの意見を踏まえ、CS(顧客満足向上)改善の研修会を開き、より良いサービスの提供に努めている。 ・ホームページを通じて、苦情や相談など問い合わせができるシステムで対応、改善に努めている。																					16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●							5					8		10			12	13	14	15	16	17		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。		●													9			11			13.1				16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●												8	9											17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●				1								8						12	13	14	15	16	17	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 球磨地域農業協同組合

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
																									
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・年齢、性別、国籍、障害の有無にかかわらず、雇用、教育、昇進、登用、福利厚生など、雇用条件及び職場環境において差別しない体制・運営を徹底している。 ・差別、ハラスメントの禁止について就業規則に定めている。 ・全役職員に向けた差別、ハラスメントの研修を毎年開いている。ヘルプラインの相談窓口を設けている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・メンタルヘルスの窓口を設置し、何でも相談できる体制を構築している。 ・毎年、管理職はメンタルヘルスの講習を受け部下などの心理的安全性の実現に努めている。				3					8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・臨時、嘱託職員問わず公正な待遇を行っている。また、通勤手当や資格手当などの差別もない。					5.5				8.5		10.2 10.3									
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・ノー残業デーなど働き方改革への意識啓発を実施している。 ・日報や毎月の出務報告で職員の就業時間を管理している。 ・有給休暇取得を推進するため、計画取得、取得日数の目標設定などを実施している。				3	5.5				8.5 8.8		10.3									
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・能力開発、各資格取得への研修会を実施している。また、外部での研修へも積極的参加を奨励している。 ・各資格取得時の一時金支給制度を実施している。					4	5.5			8	9										
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・健康診断の受診を呼び掛け、健康診断のオプション(血液検査)費用を助成している。 ・メンタルヘルスの窓口を設置し、何でも相談できる体制を構築している。				3					8										17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・性別で昇進や昇格の差別はなく、管理職に占める女性労働者の割合は16%。また、9つの金融店舗の内、5店舗の店長に女性を登用している。 ・障がい者については、障害の内容を考慮し、個々の能力を最大限活かせる部署への登用に努めている。 ・定年退職者の継続雇用もすすめている。				4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3								16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	・会議については、最大限ウェブで実施している。実参加型の会議を行う場合は、検温、消毒、換気の徹底などで感染症対策に努めている。				3						8	9.1		11	12						
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●											8	9.1		11	12						
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。		●	・プライト企業の認定を受けている。				3	4					8	9			12						



SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 球磨地域農業協同組合

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・有害化学物質を把握し、適切な管理・処理に努めている。また、販売した農薬などの空き容器や不必要農薬の回収支援を行い適切な処理を実施している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・毎年使用量を算出し(経産省へも提出)、削減に取り組んでいる。 ・人感センサーではない照明は小まめに消し、車での移動時は乗り合わせの移動に努めている。 ・会議などウェブを活用することでガソリン使用量抑制に努めている。							7.3							13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・毎年使用量を算出し(経産省へも提出)、削減に取り組んでいる(CO2排出量実績:2018年=4852、2019年=4246、2020年=3865)。 ・車での移動時は乗り合わせの移動に努めている。 ・会議などウェブを活用することでガソリン使用量抑制に努めている。			2.4										12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・水田による水資源の保全、生物のすみやかや景観の保全。 ・集落組織への地域住民の参画、促進。 ・肥料、農薬の適切利用に関する営農指導の実施。							6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・再生紙の利用を推奨している。 ・内部の申請などは電子化し、紙を使用しないタブレットを使った内部での会議も試験的に始め、ペーパーレス化に努めている。 ・FAX受信の用紙は裏紙を使用している。										9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・水と緑豊かな自然環境保護を経営理念の一つに掲げ、節水や汚水、有害化学物質等の適切な処理に努めている。			2.4				8.1 6.3 6.4 6.6 6.5					11.5				14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生紙の利用を推奨している。 ・省エネを目的とした家電製品の販売・推奨に取り組んでいる。										9.4				12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・地域の子どもたちに米・野菜・サツマイモなど農作物を育てて収穫する食育活動(農業体験)を実施し、作物が育つまでの大変さや、食べ物のありがたさ、大切さを伝え、フードロスにつなげている。	1	2					6.4									12.3		14	15		17
	30	【緑の安全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・事務所の壁面へのグリーンカーテンプロジェクトを実施し、植栽にも取り組んでいる。														11.6 11.7		13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6				9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6							11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●			・顧客へ販売したビニールやマルチ、農薬容器などの資材は、不要になっても適切に処理してもらえるよう、当組合が回収日を設け、収集して適切な処理を行っている。													12.2 12.5			14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●													9.4				11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				11.6 11.a	12.8	13					17.2

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 球磨地域農業協同組合

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・提供する製品、サービスの想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している。提供する金融商品、農業をはじめとする生産資材など、適切に顧客対応ができるよう研修会などを通じて担当者育成に努めている。顧客からの意見を営業時間外でも対応できるようホームページからの問い合わせが可能となっている。クレームなどは記録として残し、関連部署で共有している。			3.9								9			12.4						
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・事業所において、スロープ、手すり、ローカウンターなどの設置をしている。											9.1	10	11.7						17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	地産地消に取り組むと同時に、地元農畜産物を使った地域住民参加型の料理セミナーを開催している。		2.3 2.4					7.3	8	9			11.a	12.3	13	14	15			17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●									7						12.2	13.1			15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2			14	15		
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・子ども食堂への支援米やチャリティー餅つきなどを実施している。 ・地域住民参加型のスポーツ大会や祭などのイベントを開催している。 ・クリーン作戦と題して、路上のゴミを拾う清掃活動を実施している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・過去の災害(水害)を教訓に、防災士を招いた講演会を実施している。 ・防災備蓄及び防災グッズを常備しており、防災備蓄は他地域の被害規模や被災状況に応じて支援物資としても提供が可能となっている。 【予定】令和4年6月までにハザードマップを活用した、避難行動計画を周知し、被害防止、軽減に努める。				4							11.5			13.1				16		
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●		・地域の消防本部が開催する屋内消火栓大会に毎年参加している(直近2年はコロナで開催が中止されている)。 ・避難訓練を通して、消化設備・AED講習を受けている。 ・OB、OGを含め、多くの職員が地域消防団に在籍している。	1.5		3	4								10.2	11.5			13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●													9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●		・当組合が発行する広報誌を通じて、役員及び地域住民へSDGsの理解促進と普及啓発に取り組んでいる。 ・社内報を通じて、役員へSDGsの普及啓発と当組合の取り組み事例を紹介している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●		・学生を対象とした職場体験、インターンシップを積極的に受けている。 ・行政や学校と連携し、出前授業を行っている。				4					8.6		10.2									17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●		・地元の学生を積極的に雇用している。					4.4				8.5 8.6											17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●		・学校と連携し、農林水産業に関する食育活動を実施し、学びの場を提供している。		2			4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15			17	

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。